

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和3年10月13日

設置・運営主体	株式会社アヴェニエール		
設置主体	株式会社アヴェニエール		
経営主体	株式会社アヴェニエール		
事業所名 (施設名)	ふるーる保育園岩槻駅前	種別	保育所
所在地	〒339-0066 埼玉県さいたま市岩槻区愛宕町4-21		
電話	048-872-6428		
FAX	048-872-6429		
Email	fleur_iwatsuki@aveniale.co.jp		
URL	http://www.aveniale.co.jp/		
施設長氏名	細井眞美		
調査対応担当者	榛葉伸策 (所属、職名：本社 常務取締役)		
利用定員	16名	開設年	平成29年4月1日
理念・基本方針	<p>アヴェニエール企業理念</p> <p>△保育や子育ての支援を通して、社会に貢献し、未来をつくる。</p> <p>△子育てにおける時代のニーズを先取りし、先進的な保育サービスを推進する。</p> <p>△仕事のやりがいを促進し、スタッフが幸せに働ける会社にする。</p> <p>保育理念</p> <p>子どもたちの未来のために ～生きる力を育てる～</p> <p>10年後、20年後、子どもたちにキラキラ輝いている素敵な大人になってほしい……。私たちは『未来を担う子どもたちの翼を運ぶ風になりたい』という想いで子どもたちと接し、キラキラ生きていく力を育てる、新しい保育を目指しています。</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	7:30～19:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	4	4	1	4	2
1歳児	6	6	1	6	1
2歳児	6	6	1	6	1
3歳児	0	0	0	0	0
4歳児	0	0	0	0	0
5歳児	0	0	0	0	0
計	16	16	3	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		4人	
うち	保育士	4人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	0人	その他（ ） 0人
非常勤職員数		11人（常勤換算 4.3人）	
うち	保育士	8人（常勤換算	2.9人）
	保健師・看護師	0人（常勤換算	0人）
	栄養士・調理員	2人（常勤換算	0.9人）
	その他（ j事務員 ）	1人（常勤換算	0.6人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 0人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳（ 45歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年（ 4年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	69.45 m ²	
	児童1人あたり	4.34 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	0 m ²	
	児童1人あたり	0 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	29年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

当園: 事務所内
保育内容に関する相談・苦情窓口: 担当・解決責任者・第三者委員設置。電話又はメール。
さいたま市: 岩槻区支援課 電話受付
その他: れんらくノート・口頭・アンケート(行事等)

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

保育士の知識を子どもに教えるスタイルではなく、子どもの意思や個性を尊重し、子どもたちと保育士と一緒に体験することを通じて、子どもたちが自ら学ぶスタイルを採用している。
外部講師による英語教室・リトミック。
メールによる写真配信。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

0 回 (平成 年度)